

うちなだ 議会だより



おもちつき
よいしょっ!



Vol.136

平成31年(2019)

2月5日発行

石川県内灘町議会



議長 恩道 正博
おんどう まさひろ

新年明けましておめでとうございます。
町民のみなさまには、新しい年の幕開けを穏やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃から町議会へ深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜わり、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、北陸地方で記録的な大雪や島根県・大阪府・北海道の地震、台風7号や集中豪雨被害など西日本を中心に大きな災害が発生し、多くの尊い人命と財産が奪われました。ここ数年、自然災害が頻発しており、改めて災害に強いまちづくり推進の必要性を強く感じているところです。

これまで議会では、タブレットパソコン導入によるペーパーレス化、議員定数削減、通年議会の施行、政務活動費の廃止等、幾多の議会改革に取り組んでまいりました。今後も引き続き、身近で開かれた議会を目指し、議員一丸となって取り組んでまいります。

地方分権時代が到来し、地域間競争が激しくなる中、二元代表制の一翼を担う議会の役割も一層大きくなってまいります。

先人が築いた美しい自然と歴史をもつふるさとを、さらに豊かで住みよい文化的な活力ある町にするため、町民に選ばれた議員が、町民の声を背景に提案・議論し、町政を発展させていくことがますます重要となります。

本年も町議会へのご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

— 目次 —

2 年頭所感

4 12月会議

全小学校教室に冷房設置へ

6 副議長に北川悦子氏

6 請願と意見書の審査／討論！

7 10月第2回会議

7 賛否の分かれた議案一覧

7 視察レポート 議会広報対策特別委員会

8 委員会レポート（11月・12月）

9 一般質問 5人が登壇

15 ありゃーどうなったがいねー

16 街かどインタビュ―

お店屋さんシリーズ②

ミトロンパーク ボングー

居酒屋 ひばり

くつろぎ処ZEN

小林輝也さん

北川卓実さん

形屋満子さん



おいしいね

表紙のことば

「おもちつきよいしょっ！」

1月10日（木）町立北部保育所でもちつき会が行なわれました。「よいしょー」と掛け声をかけてついた、つきたてのおもちをみんなでおいしく食べました。

へ設置冷房に

平成30年内灘町議会12月会議が開催され、平成30年度補正予算のほか条例・請負契約・指定管理者の指定・人事案件など計19件を審議し、全て原案のとおり可決しました。

白帆台町営住宅用地取得

1億510万円

町営住宅用地4260.45㎡の土地購入費
㎡単価24,670円



期日前投票システム整備費

1080万円

7月の参議院議員通常選挙から運用予定



補正予算

(全員賛成)

一般会計

(第5号)

1億5740万円増額、総額100億7697万5千円。

公共下水道事業特別会計

(第2号)

6350万円増額、総額17億1937万1千円。

国民健康保険特別会計

(第3号)

35万円増額、総額27億7859万5千円。

後期高齢者医療特別会計

(第1号)

1860万円増額、総額2億9960万円。

介護保険特別会計

(第2号)

645万円増額、総額19億6417万7千円。

水道事業会計

(第1号)

44万2千円増額、総額7億4097万9千円。

条例改正

条例名は省略してあります。

一般職員の給与に関する条例

(全員賛成)

給料表・勤勉手当を改正。

給料表 平均改定率0.2%

勤勉手当 年間支給月数1・80から1.85に。

町長・副町長・教育長の給与に関する条例

(賛成: 9人 反対: 2人)

期末手当を年間支給月数3・30から3.35に。

議員報酬及び費用弁償等に関する条例

(賛成: 9人 反対: 2人)

期末手当を年間支給月数3・30から3.35に。

本社機能立地促進のための固定資産税の特例に関する条例

(全員賛成)

東京23区にある企業の本社機能を町内へ移転した認定事業者に対する固定資産税を免除するほか適用期間延長や支援対象地域拡充。

青少年問題協議会を廃止する条例

(全員賛成)

審議会等を整理統合し、合理化を図るため。

契約の締結

(全員賛成)

浄化センター改築工事(汚泥脱水設備機械)

契約相手

(株)西原環境

契約金額 2億844万円

工期 平成31年3月26日

12月会議
6日～17日

全小学校教室

小学校空調設備設置

2億5100万円

町内5小学校の普通教室・特別教室に
合計196台の冷房設備を設置予定
(白帆台小学校は完備済)



その他の主な事業

- ・石川県議会議員選挙費 290万円
平成30年度内に期日前投票が執行される見込みのため増額
- ・子どもの医療費助成 900万円
助成金額増額の見込み
- ・町立保育所 賃金・賄材料費・光熱水費 475万円
児童数の増に伴い不足分を増額
- ・学童保育事業 100万円
夏休み期間中の学童保育受入人数増加に伴うパート賃金の増額
- ・後期高齢者医療助成 474万円
人間ドック等助成にかかる費用の増額。後期高齢者医療事業財政安定化のため、後期高齢者医療特別会計への繰出金の増額

- ・障害者自立支援医療費 900万円
更生医療給付対象者の所得区分の変更に伴う町負担額増
- ・障害者自立支援給付費 2000万円
障害者福祉サービス等報酬の改定と利用者増
- ・障害児福祉給付費 200万円
障害福祉サービス等報酬の改定と利用者増
- ・道路維持管理費 200万円
突発的な町道大規模補修工事(医科大坂雨水幹線補修工事)
- ・ふるさと寄附金 140万円
ふるさと寄附金の増加により返礼品の費用不足が見込まれる

選任
議会運営委員会委員に北川悦子議員が指名され、選任されました。

議員辞職の許可(異議なし)
太田臣宣議員から一身上の都合により議員辞職願が提出され、許可されました。



辻弘幸氏
(鶴ヶ丘 新任)

人権擁護委員 (全員賛成)



久下恭功氏
(向陽台 再任)

教育長 (全員賛成)

人事案件

指定管理 (全員賛成)
道の駅内灘サンセットパーク
指定管理者 (株)五郎島農園
期間 平成31年4月1日から
3年間
※関連は8ページ

氏悦子北川に議長^{きたがわえつこ}副

12月17日の12月会議最終日、太田副議長が議員辞職したことに伴い、副議長に北川悦子氏が選任されました。



プロフィール

生年月日

昭和23年3月22日

初当選

平成19年4月、現在3期

活動歴

文教福祉常任委員会委員長、議会広報対策特別委員会委員長、決算対策特別委員会委員長

信条

継続は力なり

意見書の審査と願の請



意見書

可決

教職員定数改善と教育予算拡充を求める意見書の提出について

(賛成9人 反対1人)

○提出議員

清水 文雄
中川 達正
川口 正己

○賛成議員

要旨

山積する教育問題の解決を図り、学びの質を高めるために、教育予算の拡充が求められている。よって、教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算の拡充を行うよう強く要望する。

請願

不採択

国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書

(賛成2人 反対9人)

○請願者

石川県商工団体連合会

代表 加藤 忠男
北川 悦子

○紹介議員

要旨

消費税は、所得の少ない人ほど負担が重く、貧困と格差を拡大する根本的な欠陥を持つ税制だ。住民の暮らし、地域経済に深刻な打撃を与える消費税増税を中止することを強く求める。

「意見書」とは

提出議員の他に1名以上の賛成議員をもって、議会議案として提出され、本会議の採択をもって内閣総理大臣および国・県等の関係機関に提出される。

「請願」とは

受理されると、定例会議で審議され、本会議の採択をもって意見書となる。議員の紹介が必要。



討論!

国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書

原案に賛成 北川 悦子

大企業・富裕層に応分の負担を求める税制改革を行えば、消費税増税をしなくても社会保障、暮らしを支える財源が確保できる。

暮らし・経済を守るためにも消費税増税は中止せよ。

議案第68号
常勤の特別職の給与に関する条例

議案第69号
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例

原案に反対 北川 悦子

景気は上昇気味と言われながら庶民の暮らしは良くなっていません。こうした現状では支給率を上げるわけにはいかないので反対する。

10月第2回会議 10月30日

補正予算
(全員賛成)

一般会計(第4号)

5000万円増額、総額99億1957万5千円。

条例改正
(全員賛成)

条例名は省略してあります。

長寿お祝い条例

平成30年4月の条例改正で支給を5区分から3区分とした対象者のうち、生年月日により2回の受給となる方を、3回受給できるよう改正する。

契約の締結
(全員賛成)

内灘町文化会館改修工事

契約相手 株式会社 豊蔵組
契約金額 1億5444万円
工期 平成31年3月29日

10・12月会議で賛否の分かれた議案一覧

議 案	氏 名	米田 一香	七田 満男	太田 臣宣	生田 勇人	川口 正己	藤井 良信	恩道 正博	北川 悦子	夷藤 満	清水 文雄	中川 達	南 守雄
議案第68号 常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	×	○	×	○	○
議案第69号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	—	×	○	×	○	○
請願第18号 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書		×	×	×	×	×	×	—	○	×	○	×	×
議会議案第2号 教職員定数改善と教育予算拡充を求める意見書の提出について		○	○	/	○	○	×	—	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、—議長は採決に参加しません。／は辞職によるもの

視察レポート

Aー機能を活用した効率化を学ぶ

視察 議会広報対策特別委員会
日程 10月31日～11月2日 「視察先 福岡県新宮町 福岡県那珂川市」

新宮町では業者だけでなく広報委員も編集ソフトを使い構成しています。委員会中にもその場で紙面ビューを確認できるため、効率良く作業ができていました。さらに、平成22年度よりAー(人工知能)機能のついた音声変換ソフトを議会に導入しており、仮議事録が自動で作成されることも編集作業の効率化につながっていました。導入には高額な費用が必要ですが、長期的な視点では経費削減に有効で、実際に議会本会議や委員会のみならず、公の会議全般で使用され有効に活用されていました。

両議会共に、公平公正な議会広報を住民に届けるため、議員全員で議会広報編集に関するルールの徹底を図るなど、議会全体としての真摯な取り組み姿勢が感じられました。

両議会の広報編集体制は非常に参考になりました。終了後に委員会でも共有した研修の学びや改善点を編集作業に活かし、より親しみやすい議会広報をお届けできるよう委員一人一人が努めると同時に、今後も時代に順応した議会活動に積極的に取り組みます。

(米田)

那珂川市議会は全国コンクールで表紙写真賞金賞(H28)を受賞しています。読者を惹きつける表紙が印象的で、5年前から人物、特に住民の笑顔の写真を積極的に撮影していました。また、市民参加型のページは毎号町内各種団体を2団体ずつ掲載するなど、議会広報を通じ議会活動に親しみを感じて頂けるような努力をされていました。



産業・建設常任委員会

道の駅

指定管理者継続

◎中川 達 ○藤井良信 夷藤 満
北川悦子 生田勇人

内灘サンセットパークの指定管理者は、
株五郎島農園になりました。期間は平成
31年4月から3年間です。

問 来町者や団体に対して町がもっと
積極的に道の駅のPRをするべき
だ。また内灘らしさ、特産品を情報
発信するため商工会との連携を。

答 PRの方法を協議していきたい。

問 移動販売などの出店料に関しての
取り決めはされているのか。

答 来年度、指定管理者と年度協定を締
結する際に手数料の取り決めも盛り込
んでいきたい。

その他の質疑・意見

自転車競技場

問 2020年度全国高校総体の自転
車競技が当町で開催される予定だ
が、自転車競技場の改修費用などで
町負担はあるのか。

答 人的・予算的なものを含めて町には
負担がないと聞いている。



にぎわう道の駅

白帆台県有地販売

問 65区画を前回と同じ町外業者が落
札した。希望する町内業者に数区画
ずつ販売するなど、地元企業育成の
ためのアイデアはなかったのか。

答 県有地であり、県が8月下旬にまと
めて65区画の落札業者を決定し、その
業者が5年間で販売するのしか聞いて
いない。

福祉・文教常任委員会

全小中学校に

エアコン設置

◎川口正己 ○七田満男 南 守雄
清水文雄 太田臣宣 米田一香

昨年、全国各地で最高気温の更新が相
次ぎ、学校で熱中症になる子供も多くな
りました。国は公立小中学校へのエアコン
設置を急ぐ方針です。
町も今年の夏に間に合うようエアコン
の設置を目指します。

問 全国で工事が集中する。メーカー
の機器供給体制は。設置工事は完了
するのか。

答 12月4日、国からエアコン設置の内
定を頂いた。台数の確保は、近隣自治
体と情報を共有し、状況を確認してい
る。機器は足りるが、人材不足のため
厳しいと予想している。情報を集め、
夏までの設置を目指す。

問 設置工事は町内業者に発注せよ。

答 工事価格が3500万円以上になる
と難しい。

問 元請業者に町内業者を下請に使う
よう指導せよ。

答 指導する。

その他の質疑・意見

問 4月9日移動オープンした金沢広
域急病センターの利用状況は。

答 10月31日までに、町内の利用者は小
児科87名、内科34名、合計121名と
なっている。

問 児童福祉施設費、賃金400万円
増の要因は。

答 0歳〜2歳児までの未満児の入所が
増えたため。また、職員の募集をして
いるが応募がない現状で、パート職員・
正規職員で勤務時間の延長をお願いし
ている。



猛暑に備えて

一般質問 (12月10日)

市政も問う

5人が登壇

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、その執行状況または将来の方針、政策的提言や行政への批判などを執行機関に直接問うものです。

しみず ふみお 清水 文雄 10

- 町指定文化財である権現森「着弾地観測所跡」に、歌人・芦田高子(あしだたかこ)さんの歌碑建立について
- 役場庁舎 6F「町民ギャラリー」の北陸農政局への事務所としての賃貸について ほか1問

きたがわ えつこ 北川 悦子 11

- きめ細やかな教育を問う
- 住宅リフォーム助成制度の復活を ほか1問

おおた しげのり 太田 臣宣 12

- 長寿命化社会への今後の対応について(健康寿命について)
- 行財政改革について

しちだ みつお 七田 満男 13

- 水道法改正案について
- 内灘駅周辺整備事業基本構想について

よねだ かずか 米田 一香 14

- 予防接種の拡充を
- 2022年度の成人式について ほか3問

題字

上野雅子さん(西荒屋)



新春の彩り



しみず ふみお
清水 文雄

着弾地観測所跡に歌碑を 総合的に判断する

教育部長

一般質問

問 平成28年にご子息と町職員が現地で建立場所を確認した後、町側から

答 平成25年に申し出があった。

問 内灘闘争で内灘村の女性達と権現森着弾地点に座り込んだ芦田高子さんのご子息から、権現森着弾地観測所跡に、歌碑建立寄贈の申し出がされているが、経緯を聞く。

平成28年にご子息と町職員が現地で建立場所を確認した後、町側から

平成25年に申し出があった。

答 確かに、そういう経緯はあった。町では管理面、観光面、アクセス面などから総合的に判断して内灘闘争を展示している歴史民俗資料館や、井上靖文学碑の周辺での建立を提案している。本年10月にご子息にその旨をお伝えした。



「この決を死守すると砂に坐す道に
乱れ揺れつつ小判草咲く」 芦田高子

権現森での座り込み



第24回内灘町書道協会展

町民ギャラリー

問 役場庁舎6階・町民ギャラリーを北陸農政局に事務所として貸し出すと聞くと協議の状況は。

答 9月の北陸農政局との協議では、賃貸期間が来年8月から13年間としている。使用料は、町の条例に基づき試算した結果、年間約1000万円で、最終的な事務所開設場所は今年度中に決定する。

問 「文化のまち内灘」で町民ギャラリーが活用出来なくなる。町として具体的な対策は。

答 文化芸術の展示等は役場庁舎1階のロビーや町民ホール、文化会館を活用していただきたい。今後予定する文化会館の改修工事の中で展示スペースの充実を図り、大型のエレベーターも検討し文化の中心としたい。

その他の質問

問 働く女性の家の廃止は反対だ。全国一女性働きやすい町を目指せ。

答 地元町会や利用団体と協議を進め、今後も女性活躍する町を目指す。



きたがわ えつこ
北川 悦子

30人以下学級編成守れ

少人数学級の弊害考慮 教育長

一般質問



きめ細やかな教育を

問 町ホームページには「小学校の入門期である1・2年生は1クラス30人以下の学級編成を行なっています」と掲載されている。平成30年度の小1・2年生の学級編成の実態を問う。

答 鶴ヶ丘小学校1年生が31人で1クラス、白帆台小学校は1年生が66人、2年生が64人で各2クラス編成となっている。

問 どの子にも行き届いた教育をするために、30人以下学級は必要だ。学級編成を守ってほしい。

答 学級運営上の教育的観点や、少人数になり過ぎる弊害もあり、学校長と協議の上、30人学級編成を実施しなかった。町で町費の講師を採用するにあたり、講師不足の状況が続いており、非常に難しい状況だ。

住宅リフォーム助成

問 地域経済活性化の切り札として有効な手段だ。助成を実施して、どれだけの経済波及効果があったのか。

答 平成26年から28年度の3年間実施し、合計で376件の申請があり、住環境の向上に大きく寄与した。工事の契約金額と助成金の合計で約6億円の経済効果があった。



地域経済の活性化を

問 来年10月に消費税が10%に引き上げられれば、深刻な経済の落ち込みとなる。

答 住宅リフォーム助成制度を復活できないか。また、50万円以下の工事も適用できないか。

答 消費税率引き上げが予定されており、その後の地域経済の状況などを見据え、助成適用額も併せ今後検討していく。

その他の質問

問 小学校のプールの更衣室が汚く臭い。修繕を。

答 修繕には1校あたり100万円の費用がかかる。必要に応じ検討。

施設間連携で利用促進を

生涯学習課長 連携拡大に向け協議



おおた しげのり
太田 臣宣

一般質問

問 昨年と比べ、ほのぼの湯利用者が少なくなっている。
屋内多目的広場や屋内温水プール、テニスコート等多くの施設のさらなるサービス向上を図り、より多くの高齢者に利用してもらうことが健康寿命の延伸にもつながる。施設間の連携による利用促進を、今後どのようにPRし発信していくのか。取り組みを聞く。

答 本年8月より町公施設管理公社が指定管理を始めており、今後は他施設の指定管理者も含め、連携拡大に向け協議を進めたい。
4月からは体育施設のインターネット予約システムを導入しており、町民が利用しやすい環境づくりに努めている。さらなる健康寿命延伸につながる施策を進めていく。



インターネット予約システム

行財政改革

問 町施設の長寿命化対策では多くの資金が必要となる。新しい施設だけでなく、既存施設の改修にしっかりと取り組んでいくことが本町の行財政改革である。
突発的に修繕に対応するためには目的基金も整備していく必要がある、財政調整基金の確保が重要だ。
基金の積み増しはどのように考えているのか。

答 各公共施設は町民の大切な財産であり、効率的に維持管理するためには、計画的な長寿命化対策が必要となる。
町では公共施設の整備を図るため、内灘町公用公共用施設整備基金を設置しており、細分化するよりも総額をもって財政運営することが効果的であると考える。基金の維持確保が大変重要であると認識している。



改修工事中の文化会館大ホール



ウチナダ〜3



しちだ みつお
七田 満男

水道事業の今後は 持続可能な運営を行なう

都市整備部長

一般質問



安全でおいしい水をいつまでも

問 国は12月6日本会議で水道法改正案を可決成立した。水道事業の経営安定化のための改正で、自治体の広域連携の推進や運営権を民間事業者に売却する※コンセッション方式の導入などが柱となっているが町の考えは。

答 広域連携ではコストの縮減の検討を行なっており、水需要の減少や施設の老朽化が進む中、水

問 水道管更新状況と水道料金の適正化など水道事業の今後を聞く。

答 今年度で石綿セメント管の更新が完了し、翌年度から硬質塩化ビニール管の更新に取りかかる。水道料金は、今後の経営状態で判断し、持続可能な運営を行なっていく。

内灘駅周辺整備

問 内灘駅周辺整備事業基本構想が示された。駅周辺の問題点は。

答 車の渋滞により安全性が確保されていない。賑わい機能として、駅

舎内にカフェなどの商業施設がなく、来訪者が快適に過ごす場所がない。

また、案内所がないため観光情報が伝わらない。

問 施設整備の方針は。



8年後が楽しみだ

答 人や公共交通を優先し、一般車両・バス・タクシーの導線分離と、駐輪・送迎スペースを確保する。また、駅舎内に観光・商業施設を設ける。

問 事業行程と約40億円の財源確保は。

答 北陸鉄道と国や県、金沢市と調整し8年後の完成を目指す。国の補助金の活用を検討していく。

※コンセッション方式

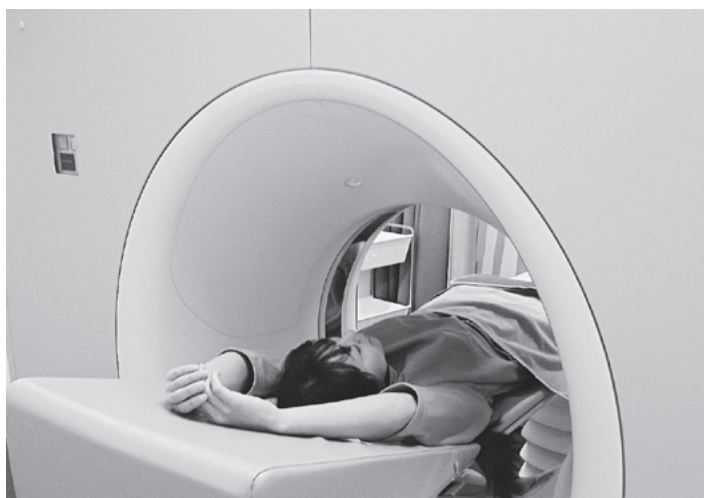
国や自治体が公共施設などの所有権を持つまま、運営権を民間企業に売却する方法。国・自治体には売却益が入り、財政負担が減る。民間企業は独立採算となる。



よねだ かず
米田 一香

大人にも予防接種助成を 町長 来年度から新たに実施

一般質問



みんなで健活

問 大人にも麻疹風疹の任意予防接種費用に助成し感染拡大防止に努めよ。

答 来年度から新たに助成を実施する。

問 国と県内の動向を踏まえ、今年度の補正予算で早急に始めるべきだ。

答 関係機関との調整や町民への周知期間も必要で、4月から実施する。

問 内視鏡での胃がん検診やヘリカルCTでの肺がん検診の導入など、早期発見・早期治療・継続治療につながる事業を充実し、町民の健康を守る施策を力強く推し進めよ。

答 がんの早期発見には従来の方法に比べ、より有効と認識している。今後、金沢医科大学病院や関係医療機関と協議し前向きに検討する。



平成最後の成人式

成人式

問 2022年4月1日、成人年齢を20歳から18歳に引き下げる改正民法が施行される。クレジットカード作成やローン契約が可能になり、若者が消費者トラブルに巻き込まれやすくなる懸念がある。より若い世代への啓発や教育が必要だ。

問 2022年度の成人式は18歳、19歳、20歳が対象となる。現行通り式典は20歳を対象にすると決めた自治体や、当事者を交え検討を開始した自治体がある。

問 母子の健康と経済的負担軽減のため母子手帳交付前の健診費用助成を。

答 法律では手帳交付を受けた妊産婦支援が原則であり、考えていない。

答 学校や地域とともに、若者の理解が深まるよう努める。

答 他市町の動向を注視しつつ、広く意見を聞くことも含め検討する。

問 ※AMH検査の健診導入または検査の助成を。

答 健診導入は難しい。不妊治療費助成事業以外の助成は考えていない。

問 ヘルプマークとヘルプカードの違いを含めた周知徹底が必要だ。

答 今後もそれぞれの周知と普及に努める。

※AMH検査
発育過程の卵胞から分泌されるホルモンを測定する血液検査。

追跡

ありゃ～
どうなったがいね～

町的生活、安全対策に 防犯カメラ設置を増設せよ

犯罪減少、事件解決に有効な手段の一つと考える。

平成27年12月会議

七田 満男

答 弁

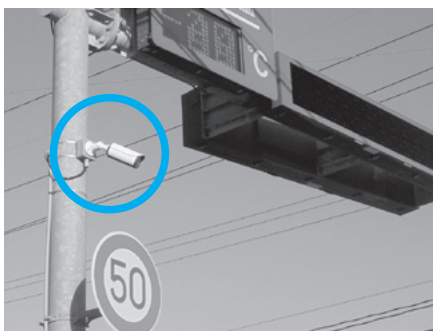
増設を検討する

公共の場所や不審者情報をもとに警察署と相談し、効果の高い設置場所への設置を検討。

その後

平成28年度 2カ所に設置、8月より運用開始

鶴ヶ丘中央公園、文化会館前の地下道出入口に設置。今後も増設を計画的に進めたい。



子どもの安全を

向粟崎3丁目「少年の家」 を全面改築せよ

習い事・集いの場として使われている。老朽化した少年の家を全面改築せよ。

平成24年6月議会

川口 正己

答 弁

耐震調査費を計上する

来年度当初予算に耐震調査費を計上し、その結果により今後の計画に含め、工事に着手したい。

その後

平成26年3月 耐震補強・改修工事終了

子どもから大人まで、地域の多くの皆さまに安全に使われています。



コミュニティの核

水道事業未処分利益剰余金の処分

正○		誤×	
未処分利益剰余金		未処分利益剰余金	
当年度末現在高	3020万円		3019万円
議会の議決による処分額	2972万円		2971万円
資本金への組入	472万円		471万円
減債積立金への積立	2000万円		2000万円
建設改良積立金	500万円		500万円
処分後残高	48万円		47万円

【訂正内容】

お詫びと訂正
平成30年11月発行のうち
ちなだ議会だより第13
5号7ページの表で端数
処理により数値に誤差が
生じました。
お詫び申し上げますと
ともに、左記のとおり訂
正させていただきます。

忘れ物 西村 宗



議会を傍聴しませんか

3月会議の一般質問は3月7日午前10時からのご覧ください。
傍聴の受付は当日、庁舎3階エレベーター横で行なっています。

議会事務局
TEL286-6715

広報対策特別委員会
委員長 米田 一香
副委員長 生田 勇人
委員 七田 満男
委員 川口 正己
委員 北川 悦子

(川口 正己)

街かどインタビュー

お店屋さんシリーズ ②



モーさん

地元の牛乳を使ったオリジナルメニューを提供している「ミルク王国の店」の中から3名の方にお話を伺いました。

質問項目

- ① 何屋さんですか？
- ② 自慢の一品は？
- ③ ミルク王国の商品名を教えてください。
- ④ 商品開発のご苦労やおすすめポイントなど。
- ⑤ 休日の過ごし方や趣味は？
- ⑥ 理想の町はどんな町？
- ⑦ 町へ望むこと。

ご協力ありがとうございました。
インタビュー 米田 一香

小林輝也さん



小林さん (右から2番目)



ミトロンベーク ボングー

向陽台1

- ① パン屋です。
- ② 米粉コンテストで県知事賞を受賞した紫いもと克蘭ベリーの米粉パン。
- ③ 白いクリームパン・ブター・ブリオッシュなど。
- ④ 他にもほとんどのパンに河北湯のミルクを使用しています。
- ⑤ 県内外のパン屋さん巡り。子供と一緒にサッカーやスキーなどを楽しんでいます。
- ⑥ 子供たちに優しい町。
- ⑦ グラウンドやバスケットコートなど、スポーツ施設のますますの充実を期待します。

北川 卓実さん



居酒屋 ひばり

向粟崎2

- ① 和食居酒屋です。
- ② 旬のお刺身。
- ③ ミルク入りふわふわさつま揚げ。
- ④ 本来のふわふわさつま揚げの良さを消さないように気を付けています。
- ⑤ 定休日の夕方には買い物や食事に出かけて家族サービス。
- ⑥ お年寄りも子供たちも安心して暮らせる町。
- ⑦ 夢ある子供たちに教育やスポーツ等で頑張れる環境をつくってほしい。日本、また世界に目を向けた若者が内灘から出てくれると嬉しいですね。

形屋 満子さん



くつろぎ処 ZEN

向粟崎1

- ① 居酒屋です。
- ② 牛すじ、もつ煮。
- ③ 季節のグラタン、美人鍋。
- ④ ミルクを使ったメニューの開発と合わせて、より多くの方に味わい楽しんで頂けるように昨年9月にお店も改装しました。
- ⑤ サウナ、岩盤浴とカラオケでリフレッシュ(笑)
- ⑥ 若い人も、年を重ねても、みんな毎日が楽しく過ごせる町であります様に…。
- ⑦ もっと地元で働けるようになるといいですね。

編集後記

清々しい初日の出とともに平成最後の年を迎えました。ひとつの時代が終わる寂しさや特別な想い。平成の様々な出来事がそれぞれの脳裏を駆け回り、そこに私たち自身の人生が重なり、懐かしい日々と新しい時代への期待が交錯することでしょう。

さて、今年は四年に一度の統一地方選挙の年です。惜しまれながらも引退する議員や現役続行をする議員、我こそがと思う新人候補の方たちなどの新しい人生の始まりの年でもあります。選挙に出る方はそれぞれの想い、考えを町民に訴えて町のために頑張ってもらいたいものです。

私は、今年の干支のイノシシにあやかり、方向性をきちんと見定め具体的な成果に向かって猛然と突進する、そんな1年にしたいと考えています。

(川口 正己)



1部あたりの単価は28.46円です。
リサイクルペーパーを使用しています。